

平成30年度 記念クラスター研究会

～我が国の医療機器開発の展望～

開催報告

2018年12月18日（火）日本橋ライフサイエンスハブにて、今年度最後のクラスター研究会を開催いたしました。ものづくり企業、製販企業、臨床機関、研究機関、行政・支援機関などから、113名の方にご参加いただきました。お忙しいなかご来場いただき、ありがとうございました。

クラスター研究会

3名の講師をお招きし、医療機器開発に関する最新の動向、具体的な実践事例について、ご講演いただきました。



会場内客席の様子

基調講演「医工産学連携の展開とチーム医療の重要性」

一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ 理事長／国際医療福祉大学 副理事長・名誉学長の北島 政樹氏より、ご講演いただきました。



北島氏によるご講演

特別講演「AI等先端技術の臨床応用に向けたわが国の取り組み」

北九州中央病院 院長／九州大学 名誉教授 橋爪 誠氏より、医療における人工知能（AI）応用の可能性と、課題についてお話いただきました。



橋爪氏によるご講演

特別講演「わが国の医療機器産業の発展に向けて ～医工連携の留意点～」

東京大学臨床生命医工学連携研究機構 機構長／東京大学大学院工学系研究科 医療福祉工学開発評価研究センター バイオエンジニアリング 専攻/精密工学専攻 教授の佐久間 一郎氏より、東京大学の臨床生命医工学研究機構の取り組みについてご講演いただきました。



佐久間氏によるご講演

交流会

交流会では、ご参加いただいた製販企業、ものづくり企業、行政・支援機関など、関係機関の間での名刺交換、および情報交換が活発に行われました。また、交流会のなかで、医療機器関連団体による事業紹介が行われました。



交流会の様子

■医療機器関連団体による事業紹介

- ①一般社団法人 日本医療機器産業連合会
- ②商工組合 日本医療機器協会
- ③一般社団法人 日本医療機器テクノロジー協会



医療機器関連団体による事業紹介

★ご参加いただいた皆様からのご意見・ご感想★

講演を通じて、最先端のトップレベルの活躍を知ることができました。

医工連携の成果をより多く出せるように頑張ってください。

診療科別に、より掘り下げた医療トレンドの展望についても知りたいです。